



あくね

阿久根特産
アクネ
うまいネ
自然だネ

●●●●編集・発行／阿久根市役所 総務企画課 〒899-1696 鹿児島県阿久根市鶴見町200番地



(老人クラブスポーツ大会)

平成11年

9月号

いつまでも お元気で!!

— 今月号のおもな内容 —

- 道から街へシンガソウム P 2-3
- 阿久根市長寿番付 P 5
- 介護保険 P 6-7
- 働く婦人の家講座案内 P 8

道から、街へ——二十一世紀シンポジウム

「南九州西回り自動車道と

魅力ある地域づくり」開催

南九州西回り自動車道は、八代を起点に出水市、阿久根市、川内市等を経由して鹿児島市に至る延長約四百四十kmの高規格幹線道路(自動車専用の高規格道路)です。平成十年三月に伊集院IC(鹿児島IC)が開通し、平成十三年度には市来IC(伊集院IC)が開通の予定です。

今回のシンポジウムは、鹿児島、熊本両県の沿線自治体で構成する南九州西回り自動車道建設促進期成会が主催。基調講演とパネルディスカッションの二部から構成され、会場は約千人の参加者で満員となりました。

開会セレモニーでは同期成会の会長である渋谷出水市長より「南九州西回り自動車道の開通により地域にもたらされる効果は計り知れないものがあります。本日のシンポジウムでは、道路整備の意義はもちろんのこと地域の進むべき方向性が示されるのではと期待しています。関係者のご協力により盛大な会が開催されますことに心から感謝申し上げます。」とあいさつがなされました。

基調講演 「地方に新しい活力と魅力を 21世紀への地方に



地方の魅力について語る勝部さん

第一部では「地方に新しい活力と魅力を!二十一世紀への地方創造の夢」と題して、元NHKキャスターでフリージャーナリストとして活躍される勝部樹さんの基調講演がありました。勝部さんは、魅力ある地域づくりのためのヒントになるような話が出来ればと前置きした後、地方の魅力について、「バブル期のコストや効率を追求した時代は都市部優先だったが、バブル

崩壊により近年、地方の魅力が高まっている。自分たちの住む地域のよさを再確認することからすべてが始まる。地方は都市が失った大自然の空間、人間が人間らしく生きていくために必要なゆとりの空間、ものを創り出す空間という三つの空間を持つており、これらを最大限に利用して将来設計をしてもらいたい。」と熱っぽく話されました。さらに地方の果たすべき役割について、「二十一世紀のキーワードとなる環境問題や地方分権推進により地方の役割はますます重要になってくる。国に頼らずに自主的な判断でそれぞれの役割を担うと同時に、自らのパワーを増やしていくことが必要。」とこれからの方向性を示唆。最後に、「人々の交流範囲はどんどん広がってきており、道路や通信などのネットワークは我々の

生活に必要不可欠。都会の人々は地方からの情報を持っている。広域的な視点から多様な潜在能力を結集すると同時に、外に向かってどんどん情報発信しながら、いかに都市部のパワーを取り入れていくかが地域活性化のカギになる。」と話され、地域の魅力をもっとアピールすることで新たな可能性が生まれると、私たちにエールを贈りました。



約1,000人が参加し、熱気をおびた会場

温暖な気候、豊かな自然、多彩な海の幸・山の幸、ユニークな観光資源。阿久根市を含む南九州西岸地域の大きな可能性を花開かせ、地域発展のカギを握るもののひとつとして「南九州西回り自動車道」があります。私たちの生活に欠くことの出来ないものであると同時に街づくりの最も基本的な社会資本である「道路」。

道づくりを通して二十一世紀のふるさとを在り方について、各界の識者を迎えて考えるシンポジウムが八月二十五日、阿久根市民会館で開催されました。

パネル ディスカッション

連携と交流でひらこう

二十一世紀の南九州西岸地域

第二部のパネルディスカッション

ヨンは石田尾博夫第一工業大学教授をコーディネーターに迎え、斉藤市長をはじめ家田仁東京大学教授、田村喜子道路審議会委員、沼田敏樹建設省九州地方建設局道路部長、植村邦宏A鹿児島いずみ副組合長、田中憲夫川内商工会議所会頭の六名がパネリストとして参加しました。さつそくコーディネーターより、地域活性化を考えるうえで



パネリストの方々



コーディネーターとして進行役を務めた石田尾氏

道路を切り口として、南九州西岸地域の持つ潜在能力、可能性を探りながら、それらを活かすために必要な発想や視点、さらにはこれからの道路整備の在り方、活用の方向性について提起がなされました。



これからの道づくりについて話された家田氏

まず最初に家田教授より、「今のプロジェクトは本場に必要なものに限定される時代。その点、この地域には居住地としての良好な環境などのすぐれた要素がある。大切なのは地域で連携をとりながら役割を分担し、地域全体で他を圧倒するような差別化を追求すること。そのために自らも参画し自分たちの使いや

さらに道路を整備する立場から沼田道路部長より、「自動車道の整備により九州全体の距離はかなり近づいてきているが新た

すい道づくりを目指すべき。」と発言がありました。
また、地元を代表して斉藤市長が、「海に開かれたこの地域は歴史的にみても古くから九州の中で重要な役割を果たしてきた。現在でもそれぞれの自治体が力強いポテンシャルを持っている。地域が連携を深めるためにも一本の動脈が必要。今こそ声を大にして西回り自動車道の整備を求めざるべき。」と自動車道の早期完成を訴えました。



なネットワークとして見ると地域的にやや問題を抱えていると認識している。この西岸地域は資源的にも恵まれており地元の熱意を感じる。予算の重点配分を図りながら早期の完成を目指したい。」と発言がありました。
この他にも、漁港、港湾といった物流拠点、全国有数の食料基地としての優位性、ハイテク産業の集積地としての将来性などこの地域のもつ多くの可能性が示されたほか、「道の駅を活用した地域振興を」、「グローバルな視点からダイナミックな活動を」、「今こそ広域的な大きな視点が必要。官民一体となり一日も早い完成を目指そう」など多くの提起がなされました。

今回のシンポジウムを通して西回り自動車道の果たす役割と同時に、地域自らが果たすべき役割も見えてきました。お互いが連携をとることで地域の持つ魅力を高めながらいかに道路を活用していくか。地元としての明確なビジョンを打ち出すことの重要性を感じました。



西回り自動車道の早期完成を求める斉藤市長

平成十一年度水産教室開講

第三十五期生二十名が参加

市内の中学生を対象とした水産教室の開講式が八月四日、市青年の家で行われました。

今年で三十五回目を迎えるこの教室は、阿久根市漁業後継者対策推進協議会の主催によるもので阿久根市の将来を担う子どもたちに水産業への認識と漁業従事者の方々への理解を深めてもらおうと毎年開催されているものです。

今回参加したのは市内の中学生二十名で、このうち女子が九名含まれています。

開講式では斎藤市長が、「この教室を通じて、皆さんが将来水産業に関する仕事をやってみようという意欲を持ってくれればありがたいです。この教室が楽しく有意義なものになると同時に、自分に自信を持つチャンスとなるよう頑張ってください。」と生徒たちを激励し一人一人に水産帽が贈られました。

これを受けて三笠中の山田龍美さんが「期待と不安で緊張しています。この研修で漁業への認識を深め、多くの友だちを伴

りたいと思います。関係者の皆様方のご指導をお願いします。」と決意を述べました。

第一回目の講座は八月四日から六日までの三日間にわたり開催され、水産業の概要や航海学について学んだり、市場見学、手旗信号やロープワークの実習などが行われました。

受講生たちは、来年二月の閉校式までの間、計六回の講座で実際に漁船に乗船しての実習や魚の調理方法、加工場見学など水産に関する幅広い分野で様々な体験や学習を行う予定です。



ここを通して……ロープ結びの実習風景

新商品づくりに向けて

ただ今 試作中!

阿久根市水産物開発期成会

本市水産業の活性化を図ろうと市内の関連業者が集まり六月に発足した阿久根市水産物開発期成会で、新しい商品づくりのための勉強会が続いています。

期成会では、業界を取り巻く状況や今後の見通しについて認識を深める一方で、新たな商品を開発するための試作にも取り組んでいます。これまでに、水産練り製品、塩干加工品、調理冷凍食品の三部門で試作会を実施してきました。

休日返上で行われている勉強会では、皆さん真剣な表情でレシビを確認しながら魚の下ごしらえから調理まで行い、最後は全員で試食し、出来ばえについて細かい意見交換を繰り返していました。

期成会の下園会長は「会員の意気込み、熱意を感じます。これまでは、ともすれば塩干、鮮魚、水産加工などそれぞれの業種ごとにとまらがちでしたが、水産業界を取り巻く環境が厳しい今の時期だからこそ業種に関係なくそれぞれの得意な分

野を活かしながらみんなで取り組むことに意義があります。」と話してくださいました。

阿久根市を代表するような新しい商品作りを目指す期成会の取り組みに、市民の熱い期待が寄せられています。

出水支部消防ポンプ操法競技大会

小型ポンプの部で

阿久根市(桑原城分団)が優勝!!

出水支部二市四町の消防団による消防ポンプ操法競技大会が八月二日、本市総合運動公園内で行われました。

この日は、先の市内大会で優勝した桑原城分団と大川分団が、小型ポンプの部とポンプ車の部にそれぞれ阿久根市消防団として出場。実際に放水を行う水出し操法と呼ばれる競技で日頃の訓練の成果を競いました。

大会の結果は次のとおりです。

- 【ポンプ車の部】
- ▽優勝 東町消防団
- ▽準優勝 出水市消防団
- ▽第三位 長島町消防団



会員の皆さんの真剣な様子



優勝した桑原城分団の皆さん

- 【小型ポンプの部】
- ▽優勝 阿久根市消防団
- ▽準優勝 東町消防団
- ▽第三位 長島町消防団

いきいきライフ

私の元気の秘訣!

男76歳、女83歳。私たち日本人の平均寿命は年々延び続け、今や世界一の長寿国となっています。平成12年4月からは、社会全体で高齢者の方々を支える「介護保険制度」という新たな仕組みはじまります。

健康の秘訣は趣味と毎朝の散歩

大田清吉さん(70歳) 生涯学習講座受講生

阿久根市生涯学習講座で現在、軽スポーツ(グラウンドゴルフ)を受講しておられる大田さんは、平成三年に初めて受講して以来、書道や園芸、歴史探訪等多彩な趣味の世界を広げておられます。会社を定年退職して帰郷された当時は一年間ほど図書館通いをされたそうですが、「今のうちに何でもやってみよう」とこの生涯学習講座を受講されるようになった。

十歳の頃から剣道をやっておられただけあって「汗をかくことが大好き」と話される大田さんに生涯学習の魅力について伺うと、「多くの人と接することができる」ところに魅力を感じます。おかげで、冗談を言える友だち

誰もが自分の体が動くうちはできる限り自立し、元気に毎日過ごしたいものです。

今月は、「まだまだ元気」と仕事や趣味に打ち込みながらいきいきと自分の人生を過ごしておられる方々をご紹介します。

が増えました。」さらに「毎回受講するなかで、少しづつでも上達していくことがうれしい。」と話してくださいました。

健康の秘訣についてたずねると「毎朝五時に起きて天気がよければ一時間程度散歩をしています。その後、キクの手入れや菜園での作業をしていると一日があつと言う間に過ぎていき、じっとしているのがもったいない。」との答えが返ってきました。

現在は奥様と二人暮らしで毎朝の散歩も一緒。奥様自身も生け花をされ、お互いが自分にあつた趣味を持っておられます。「平凡な暮らしですよ。」とさり気なく話される大田さんに今一番の楽しみを伺うと「やっ

元気なら何でもできる。働くことに喜び!

大倉トミエさん(68歳) シルバー人材センター会員

阿久根市シルバー人材センターの会員になって六年になる大倉さんは、この日は熊本地区のみかん畑で、まだ青い極早生みかんに一個ずつ袋をかける作業をしておられました。

今の時期はこの袋かけの依頼が多く大忙しとのこと、車を運転して高尾野や野田の現場まで出かけることも。ちなみに車の免許は五十歳の時に取得されたそうです。

夏の暑い中での大変な作業ですが、ご本人は「依頼があれば何処へでも行きます。体さえ元

気なら何でもできるので。それに皆と一緒に話しをしながら仕事をするのが楽しくて。」と元気満々で答えてくださいました。

シルバーの会員になったきっかけは「二十年以上勤めていた会社を定年で退職した際、遊んでいるのがもつたいたく翌月には入会しました。」とのこと。

元気の秘訣を伺うと「特に何もないけれど、書いて言えば体の丈夫さがとりえ。薬ひとつ飲んだことがありません。」と教

えてくださいました。

最後に今一番の楽しみを伺うと「温泉に入ること。」と笑顔で答えてくださいました。



みかん畑で作業をされる大倉さん



講座を受講中の大田さん(手前)

いつまでもお元気で!

阿久根市長寿番付発表

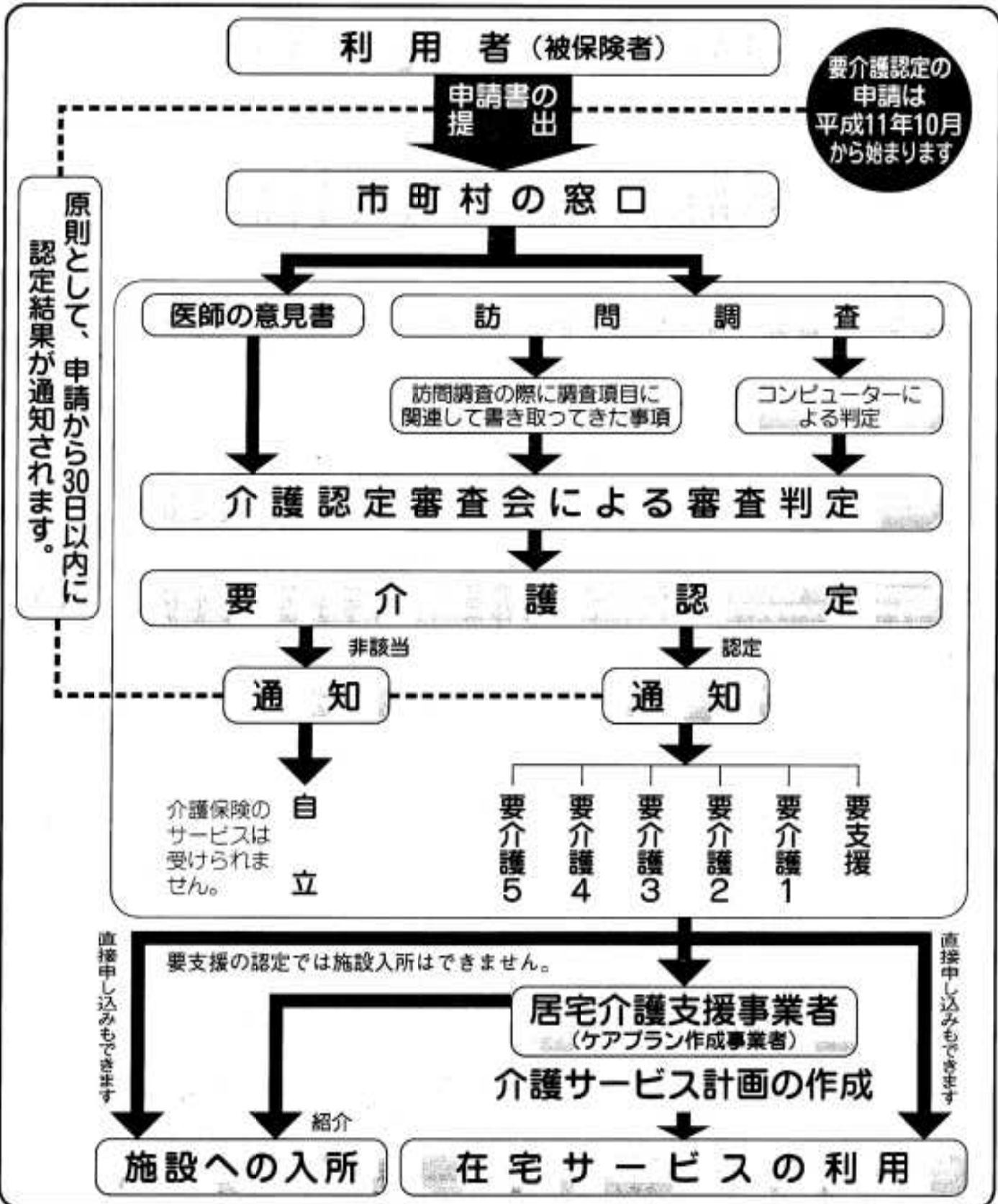
※敬称略 平成11年9月10日現在

氏名	年齢	区名	番付	氏名	年齢	区名
鶴崎トメ	102	上野	横綱	南ハツカメ	101	藤本馬場
寺下夕子	101	高松	大関	白浜律	101	高松
押川フサヨ	101	永田下	☆	中野ヨシ	100	田代中
日笠山トメ	99	新町	関脇	浜上均	99	上野
宇都キク	99	馬見塚	小结	佐湯フチ	99	佐湯
松永矢四郎	99	牛之浜	前頭1	山下スマ	99	新町
谷口ハツエ	99	尾崎	☆2	小野フミエ	98	長野
寺地ヒロ	98	尻無上	☆3	平田セノ	98	横手
児玉ケサキク	98	桑原城上	☆4	遠竹スエノ	98	新町
福留進	98	黒之浜	☆5	福永ヨシエ	97	上野
向スイ	97	筒田	☆6	花田ケサノ	97	的場

♥ 利用するにはどんな手続きが必要？

介護保険からサービスを受けるためには、寝たきりや痴呆などサービスを受けられる状態かどうかの認定(要介護認定)を受ける必要があります。市町村に申請すると、原則として30日以内に結果が通知されます。

要介護認定では、寝たきりや痴呆など介護が必要な状態かどうかだけでなく、介護の手のかかり具合(要介護度)も判定します。要介護度により、在宅サービスを受けられる額や施設に入った場合のサービスの額が異なります。



要介護認定申請について

①認定申請開始日・・・平成11年10月1日

②対象者

- ★65歳以上で「要支援」または「要介護」状態にある人。
- ★40歳～64歳で「特定疾病（介護保険対象）」に該当し、かつ「要支援」または「要介護」状態にある人。

③本人又は家族、及び代理申請

- ★本人又は家族が申請する場合は、印鑑は必要ありません。
- ★居宅サービス事業者等が申請する場合には、事業者の印鑑が必要になります。
- ★施設・病院等に入院されている方については、施設・病院が代理申請することができます。

④申請の時期

【介護保険の認定申請】 平成11年10月1日からはじまります。
介護サービスは平成12年4月からです。

申請が集中しますと、主治医の意見書が遅くなったり認定審査会（広域）が混乱します。そこで、下記のように申請月を調整します。なお、福祉施設入所の方や医療施設入院の方については別途調整します。また、申請月であっても身体状況が安定せず再度変更申請となるようなおそれのある方は2月頃に申請してください。

【校区ごとの申請月（小学校区）】

申請月	小学校区名
平成11年10月	阿久根小学校区・尾崎小学校区・田代小学校区・折多小学校区
平成11年11月	脇本小学校区・大川小学校区・西目小学校区・山下小学校区・鶴川内小学校区
平成11年12月	阿久根小学校区・尾崎小学校区・田代小学校区・折多小学校区
平成12年1月	脇本小学校区・大川小学校区・西目小学校区・山下小学校区・鶴川内小学校区
平成12年2月	随時受付ます。
平成12年3月	※

※平成12年3月に申請された方は、認定までに約1か月かかり、認定後ケアプラン（介護サービス計画）を作成しますので4月1日からの給付に間にあいません。できる限り2月までに申請してください。

- ★申請後、主治医に「意見書」を依頼しますので、「痴呆症のある方」は特に早めに主治医に御相談ください。

⑤申請用紙

平成11年10月1日より

市役所の健康福祉課、三笠支所、大川出張所、各福祉施設、各医療機関の窓口にあります。

いきいき女性を応援します!!

平成11年度 働く婦人の家 後期講座のご案内

	講座名	曜日	時間	回数	定員	開講日	内容
昼	古典	木	10:00～12:00	15	20	10/28	増鏡を読み、古典に親しみましょう。
	料理	金	10:00～12:00	15	25	10/29	我が家の食卓にもう一品。
	押し花絵	金	13:30～15:30	12	15	10/15	身近な草花を使って自分だけの作品を。
夜	ガーデニング	火	19:00～21:00	12	15	10/12	寄せ植えと花の管理を学びます。
	エアロビクス	水	19:30～21:00	15	20	10/27	楽しみながら運動不足とストレスの解消を
	初級英会話	月	19:00～21:00	15	15	10/25	まずは日常会話から。Please join us!
短期	女性のためのリフレッシュ講座	木	18:30～20:30	5	20	10/21	働くあなたを応援します。(右下参照)
	お手軽男性料理	月	19:00～21:00	5	20	1/31	料理のコツを楽しくマスターしましょう。
	お正月準備	月	19:00～21:00	1	20	12/20	いつものおせちにひと工夫。
	お役立ち講座	月	19:00～21:00	1	20	12/27	迎春用フラワーアレンジメント

◎ 募集期間 9月20日(月)～9月30日(木)

◎ 募集要項

1. 開講期間・・・10月～2月

ただし、短期講座『女性のためのリフレッシュ講座』は10月～12月(隔週)、
『お正月準備お役立ち講座』は12月、『お手軽男性料理』は1月～2月(毎週)
開講です。

2. 受講できる人・・・主に18歳以上で市内在住か市内在勤の女性

3. 受講料・・・無料(ただし材料費及び資料代は実費負担)

4. 申込み方法・・・次の要領で往復ハガキで申込んでください。(電話でも受付けます。)

(1) 希望講座名 第1希望 第2希望

(2) 住所(区名)・氏名(ふりがな)・年齢・自宅の電話番号

(3) 職業 有・無《有の場合は勤務先・電話番号》

(4) 託児希望 有・無《有の場合は子どもの名前(ふりがな・生年月日)》

受講時間内は保育士が託児をいたします。(満2歳～就学前)

ただし、希望にそいかなる場合もあります。

(5) 講座によっては複数の受講もできますが、応募者多数の場合は抽選を行う場合もあります。

◎ お問い合わせ先

阿久根市働く婦人の家 (☎73-3769)

☎899-1626 阿久根市鶴見町166番地

または市役所総務企画課企画係

(☎73-1211 内線1216, FAX 72-2029)

☎899-1696 阿久根市鶴見町200番地

※ 働く婦人の家は、女性の働きやすい環境づくりを推進するため、
各種講座の開催や各種相談に応じています。お気軽にご利用くだ
さい。

働く婦人の家は、女性政策の一環として総務企画課で所管して
います。

女性のための
リフレッシュ講座

- ①仕事と介護
(鹿児島女性少年室と共催)
- ②メイクアップ
- ③押し花絵
- ④中高年女性の健康支援
(健康福祉課と共催)
- ⑤かんたんクッキング

※①と④は公開講座です。
どなたでも参加できます。

ようこそクリスマス先生

七代目ALT着任

市内の中学校で本場の英語を生徒たちに教えてくださる英語指導助手（ALT）として、新しくクリストファー・クック先生（22）が七月十九日に着任されました。

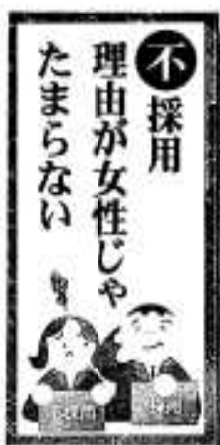
出身はイギリスのウェストヨークシャー州で、大学ではドイツ語とフランス語を専攻。今年の七月に卒業されたばかりです。趣味はスキー・ハイキング・バトミントンというスポーツマンで、「阿久根は海と山に囲まれたきれいな町。子どもたちと



会うのを楽しみにしています。」と話しておられました。

知識豆画参画共同男女

男女雇用機会均等法が変わりました。



改正男女雇用機会均等法が、平成11年4月1日から施行されています。改正法は、募集・採用、配置・昇進・教育訓練、一定の福利厚生、定年・退職・解雇について、女性に対する差別を禁止しています。

また、セクシュアルハラスメントの防止対策及び妊産婦の健康管理のための措置を義務づけています。

*本市における女性行政担当窓口は、
総務企画課 企画係 です
☎73-1211（内線1216）

平成十一年度 少年少女弁論大会

平成十一年度の阿久根市少年少女弁論大会が八月二日、大川中学校体育館で開催されました。各学校の代表者の皆さんは、大勢の観客を前に自らの体験や将来の夢、環境やいじめ、差別といった社会問題等について堂々と自分の意見を発表しました。なお、受賞者は次のとおりです。

- 【市長賞】山口貴之（田代小六年）花田志保（大川中一年）
- 【議長賞】牟礼奏恵（大川小六年）牛之浜朝希子（大川中二年）

【教育長賞】川畑知穂（尾崎小六年）中馬隼人（臨本小六年）



金報 年金 Q & A

問い 自営業を営んでいますが、景気が悪くて経営が不振です。国民年金には加入していますが、今の状態では保険料を納めることが困難です。後日上向きになってから納められないでしょうか。

答え 保険料を免除する制度がありますので申請してください。

国民年金は20歳から60歳になるまで保険料を納めることになっていますが、当然、中には納める能力のない人もいますので、そうした人のために保険料を免除する制度があります。具体的には保険料の免除申請の手続きをしていただいて、所得や資産の状況によって保険料の納付能力を判断され、免除されるかどうかが決まることになります。詳しくは市区町村の国民年金担当窓口でご相談してください。

また、免除期間の保険料は10年以内に追納することができます。免除期間があると満額の老齢基礎年金を受けられなくなりますから、後日保険料が支払えるようになったとき納めてください。なお、追納する場合は保険料額は、当時の保険料額に経過年数に応じて次のような率の額が加算されます。

◇保険料追納の加算率

経過年数	加算率
3年	0.055
4年	0.113
5年	0.174
6年	0.239
7年	0.307
8年	0.379
9年	0.455
10年	0.535

※詳しいことのお問い合わせは

市民環境課国民年金係まで ☎1211（内線1423）



郷土の伝統芸能 先輩から後輩へ

— 脇本小学校 山田楽保存会 —

脇本地区に伝わる郷土芸能「山田楽」の練習会が夏休み期間中の8月17日から28日までの12日間、脇本小学校で行われました。

これは、郷土の誇る伝統芸能を伝承していくために毎年この時期に実施されており、同校の6年生と5年生が参加します。踊りながら鐘や太鼓をたたく大変むずかしいこの「山田楽」、なかでも5年生にとっては初めての練習会ですが、指導者の皆さんや先輩の6年生から指導を受けながら、一生懸命に練習に取り組んでいました。

5年生による初のお披露目は秋の運動会になる予定です。

新鮮な野菜 さあ買った買った!!

— 表川内青壮年会 野菜品評会 —

地元で採れた新鮮な野菜などの品評会が8月8日、地区公民館で開催され、詰めかけた大勢の地区民の威勢のいいかけ声で賑わいました。

これは、尻無の表川内青壮年会が毎年お盆前のこの時期に開催しているもので、会場には地区内の皆さんが持ち寄った立派な野菜や果物、漬け物など約240点が勢揃い。

集められた品物は一品ずつ競りにかけられ、ユーモアたっぷりの観り人のかけ声に参加者らも200円、500円と応酬。米や小豆など、中には2,000円を超える高額商品まで飛び出し、笑いの絶えない賑やかな品評会となりました。



幻想的な燈火 高松川で精霊流し

— 大丸通り会 —

お盆の伝統行事となっている大丸通り会の精霊流しが八月十六日、市街地を流れる高松川でしめやかに行われました。

今年初盆を迎えた家族や集まった市民の方々が見守る中、岸から送り出された精霊舟は、海へ向かってゆっくりと旅立ち、川面にゆらめく大小の灯ろうの明かりと研折打ち上げられる花火で、あたりは幻想的な雰囲気に包まれていました。

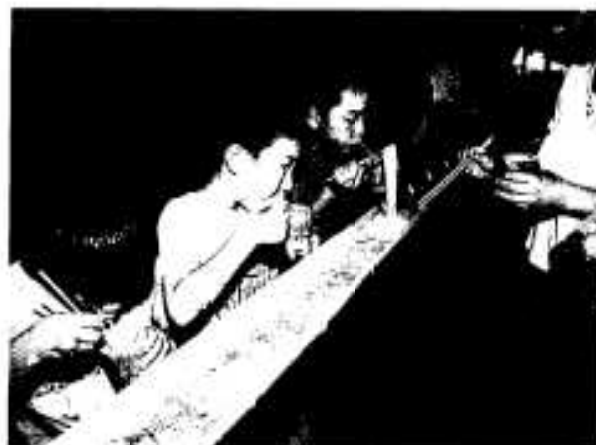


ふるさと盆祭りバザー開催

— さつま大川会 —

今年で五回目となる大川地区夏祭りが八月十五日、大川中学校グラウンドで開催され、多くの方々が賑わいました。祭りでは、関東地区に居住する大川地区出身者でつくる「さつま大川会」の提供によるバザーも開催。会場となった特設テントでは会員から寄せられた善意の品物が飛びよりに売られていき、バザーの売上金は、ふるさとで役立つようにと地区に寄付されました。





そうめん流しって楽しいな!

— 脳本児童クラブ —

脳本児童クラブと障害を持つ市内の子どもたちとの交流会が8月23日、瀬之浦児童館で行われました。

この日は、集まった子どもたち16名やその保護者、ボランティアの方々が参加。すいか割りなどで交流したあと、竹製のといで出来たお手製のそうめん流しで一緒に昼食を楽しみました。あいにくの雨模様で、急きょ教室内の昼食となりましたが、つゆの入ったおわんを手にしながら陣取った子どもたちは、そうめんが流れてくるのを待ち構え、歓声をあげながら懸命にすくっていました。参加者は普段とはちょっと違うそうめん流しで、涼しい夏の1日を楽しみました。

宇宙ってふしぎだね 水ロケットも試射

— 宇宙公開講座 —

宇宙をテーマにした公開講座が8月28日、市民会館で開催され、市内の子どもたちや保護者ら100名が参加しました。

これは、9月12日の「宇宙の日」にちなみ開催されたものです。講演では「宇宙のふしぎ」と題して鹿児島大学の面高俊宏教授がスライドを使ってわかりやすく子どもたちに説明。質問コーナーではブラックホールや流れ星についての質問も飛び出しました。その後、広場でフィルムケースやペットボトルなど身近な材料を使って、フチロケットや水ロケットを飛ばす実験も行われ、数十メートル先まで飛ぶ水ロケットに子どもたちも驚いていました。



共同生活で友情深める

— 鶴川内中学校区 よかどし学寮 —

親元を離れ共同生活を送る中で真の友情を培う宿泊学習「よかどし学寮」が8月25日と26日の2日間、鶴川内集会施設で行われました。

今年で4回目を迎えるこの学寮は、「ともに学びあい、磨きあい、育て合う体験をしよう」がモットーで、今回鶴川内中学校生徒と同校区内の鶴川内・田代・折多の三つの小学校6年生34名が参加。お互いが楽しい学寮生活を送れるようにと5、6名ごとの班に分かれてそれぞれが役割を分担し、食事の用意からすべてみんなで協力しながら進められました。2日間の共同生活で子どもたちはすっかり「よかどし」になりました。

昔ながらの竹細工で交流

— 尾原成人学級 —

子どもたちに昔ながらの竹細工を体験してもらおうと8月29日、尾原開発センターで田代地区の小中学生14名と成人学級の皆さん24名と一緒に竹ぼうきや竹筒を作り、交流を深めました。また、この日は近くの川でコイ1,000匹の放流も行われました。

昔はこの家庭にも1本はあった竹ぼうき、自分たちで作って遊んだ竹筒ですが、最近ではあまり見かけなくなりました。子どもたちは、「むずかしいけれど、おもしろい」「うまく出来たので、家で使おう」と話しながら、夢中になっていました。



図書館だより

図書紹介

白夜行

東野圭吾 著



つねに患のふきだまりを生きてきた男と、理知的な顔立ちで男たちを惹きつけ、関わった人間を不幸にしてしまう女……。幼くして真い運命の扉を叩いた男と女の軌跡を、18年前の真逆殺しを執拗に追う老刑事の執念に絡めて描く。

〈新着図書〉

- 一般書 ▷平岩弓枝「長助の女房」▷井上尚登「T.R.Y.」▷野沢尚「呼人」▷藤澤龍一「出もの隠れもの」▷田村眞「堀と日本人」▷倉坂鬼一郎「田舎の事件」▷北川歩実「透明な一日」▷伴野明「櫻小平の遺書」▷森村誠一「ガラスの恋人」▷金蘭照「東弥呼の食卓」▷藤野千夜「恋の休日」▷安部龍太郎「神々に告ぐ上・下」▷稲葉穂「電馬暗殺からくり」……他多数

お知らせ

図書館では従来の11種類の雑誌に加えて、本年度から新たに倍に増えました。貸し出しは翌号が入るまで館内閲覧となりますが、次号が入り次第貸し出しをします。古い号も棚の中にありますのでご利用ください。

阿久根短歌会

潮の香をふくみくる風をりをりは椎の葉裏を翻しゆく

琴平 川畑 スミ

降りつづく雨に小暗き庭くまに姫向日葵の花の色映ゆ

上野 亀沢 笑子

降る雨のものうき朝庭先に咲きし朝顔の藍ふかき色

折口 白浜 ノブ

父よりも母よりもなほ長く生きうから六人欠けぬ幸せ

大丸 橋崎 幸

久びさに家族揃ひて夕餉せり窓にまたたく漁火見つつ

脇本 竹原 英明

丘にたてば夕映ながき長島の畑遠く煙立ちのぼる見ゆ

脇本 宮原 範子

危ふ気に歩きしむし姉りハビロを数日休みその勤にぶる

新町 遠矢 律

寒海の上は清しき日本晴梅雨の羽田を今し発ちしに

新町 玉川 慶子

七十より芸事習ひて十七年端三味ひき浜節うたふ

脇本 赤崎 タエ

玉音のありしを知らず焼跡に呆然とみさ夏まためぐる

上野 河南誠一郎

保健センター・10月の行事

母と子のコーナー

●乳幼児健診

期日	曜日	内容	対象者	受付時間
7日	木	1歳6カ月児健診	H10年3月生	13:15 ~ 13:45
13日	水	2歳児歯科検診	H9年7月生	
13日	水	3ヶ月児健診	H11年6月生	
14日	木	3歳児健診	H8年4月生	
14日	木	2歳6カ月児歯科検診	H9年4月生	

●育児相談

期日	曜日	内容	対象者	受付時間
13日	水	6カ月児相談	H11年3月生	15:00 ~ 15:15

●むし歯予防教室(ラツ業塗布)

期日	曜日	内容	対象者	受付時間
7日	木	歯科検診後3カ月以内の幼児	対象者	15:00 ~ 15:30
14日	木			

●両親学級

期日	曜日	内容	対象者	受付時間
15日	金	お母さん・お父さんになられる方	対象者	18:30 ~ 19:00

お問い合わせ先 健康福祉課保健予防係

☎031211(内線1431・1432)



友達の輪 148
長谷智子さん (23)
波留区

フランスの文化、町並みすべてが大好きです。以前1ヶ月間ホームステイしたことがあります。もう一度行ってみたいです。今はその夢を実現するために頑張っています。

◎趣味 音楽観賞 (ジャンルにこだわらずいろいろな音楽を聞いています)

◎性格 典型的なO型

◎理想のタイプ 自分と価値観の合う人
次の友達を紹介してください。

はい、次は 町区の 貴島亜紀子 さんです。



阿久根市中央生活学校からのお知らせ



生活学校では「明るく住みよい地域社会」づくりのために、身近な暮らしの中の色々な生活課題や地域課題をテーマとして、地域の実態を明らかにしながらこれらの課題を解決していくための運動を行っています。

なかでも、環境問題については特に力を注いでおり、現在、ゴミの減量化のために次のような取り組みを行っています。市民の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

◎生ゴミがリッパな有機肥料に！

家庭から出る生ゴミと混ぜることで、リッパな有機肥料ができる手作りの「EMボカシ」を1袋200円で販売しています。

◎廃油が環境にやさしい粉末石けんに！

家庭で使い古した食用油をそのまま捨てるのではなく回収し、粉末の洗濯石けんとしてリサイクルします。廃油を持参して下されば、粉末石けんと交換します。

※お問い合わせ先：市生涯学習課 ☎72-1051

消費生活講座 (No.72)

今秋には、訪問販売法及び割賦販売法の一部改正が行われます。今回の改正により「継続的役務取引」(エステティックサロン・外国語会話教室・家庭教師派遣・学習塾等)の契約を行う場合、

- ① 書面交付による情報開示義務
- ② 威迫・困惑等の行為の禁止
- ③ クーリングオフ・中途解約権

等の措置が講じられます。わかりやすく言うと、契約を結ぶ前と後に消費者に判断材料となる十分な情報の提供を行い書面を交付すること、クーリングオフ(8日間の無条件解約)制度の適用、中途解約が可能になりました。また、クレジット契約の場合は支払い停止の抗弁権を認めるというような内容です。今後このような契約をする場合、消費者も十分注意しましょう。

消費生活に関する苦情・相談等は

水産商工観光課内 消費者生活相談窓口へ

☎73-1211 (内線1112)

福岡ダイエーホークス情報

対オリックス戦観戦ツアーに78名が参加!!
ホークスが本塁打攻勢で逆転勝ち。

今年2回目の観戦ツアーは、おかげをもちまして78名の参加をいただきました。市民の皆様のご協力に心から感謝申し上げます。

試合の方は、バリーグの人気カードだけあり、満員の福岡ドームで優勝を争うチーム同士の白熱した展開となりましたが、最後はホークスが本塁打攻勢で7対5と逆転勝ち。再びマジック17が点灯しました。

本市応援団も応援幕持参で声援をおくりました。そのかいあってか、今年の自主トレで本市を訪れていたヒデカス投手が5回から登板。今季初勝利をおさめました。

参加者らは、優勝への手応えを感じながら観戦してまいりました。

★後援会・ファンクラブに関するお問い合わせ先

阿久根商工会議所	☎72-1185
市役所水産商工観光課	☎73-1211
時計・宝飾・めがねの遠矢	☎73-2700
丸屋衣料	☎72-0029

青年海外協力隊
平成十一年度秋募集要項

▽募集期間
10月15日(金)～11月20日(土)

▽募集職種 約一四〇職種(農
林水産、加工、保守操作、土
木建築、保健衛生、教育文化、
スポーツの7部門)

▽募集規模 約八〇〇名
▽応募資格 満20歳(平成12年
4月1日現在)から満39歳(平
成11年11月20日現在)までの
日本国籍を持つ方

▽派遣国 約60カ国
▽派遣期間 2年間

平成11年度原子力発電施設見学会参加者募集

市主催による「原子力発電所見学会」を次のとおり開催します。

この見学会では、普段見ることのできない原子力発電所の中央制御室等も見学することができます。

ぜひ、これを機会に原子力発電所の運転実態を見学してみませんか！グループ、ご家族での参加もお待ちしておりますので、お問い合わせのうえ奮ってご参加ください。

記

1. 日時 10月30日(土)～31日(日)泊2日
2. 場所 川内原子力発電所及び
国分市ローカルエネルギー館
3. 募集人数 阿久根市内居住の方で20名程度
4. 応募締切 10月7日(木)
5. 参加費 無料

※申込み・お問い合わせ先 市総務企画課企画係
☎73-1211 (内線1216)

行政相談開催

市役所などの官公庁が行っている仕事についての相談に応じます。電話での相談もできます。

▽行政相談員 飯尾 寛治
▽日時 10月19日(火)
午前10時～正午まで
▽場所 市民会館2階会議室

市立図書館

休館のお知らせ

市立図書館では、9月20日(月)から9月24日(金)まで館内図書整理のため休館いたします。

ご迷惑をおかけしますが、さらに利用しやすくするための作業です。ご理解とご協力をお願いいたします。

なお、本の返却は従来どおり返却ポストで受け付けます。

▽相談員自宅
阿久根市栄町98
☎721611

篤志寄付

広報送付お礼として次の方から寄付をいただきました。
▽牛之浜広幸様(東京都三鷹市)
ありがとうございます。

相談

▽税金相談(商工会議所)
9月20日(月) 10時～15時
10月20日(木) 10時～15時
▽交通事故(市役所)
10月14日(木)

9時30分～15時30分

社会福祉協議会

次の方々から市社会福祉協議会へ香典返しのお礼の寄付がありました。ありがとうございます。

- ※敬称略
- 築瀬一美(山下馬場) 川島若雄(中村) 中野フクミ(仲仁田) 弓場ミキ(波留) 田代実(大丸) 尻無浜志津美(尻無中) 牛ノ浜カヨ(牛之浜) 四宮多枝子(寺山) 川畑薩以(川畑中) 荻野美智雄(大丸) 浜崎勝美(大丸) 松水カスミ(牛之浜) 柏木満江(桐野上) 鶴田修一(田代下) 中面道子(大丸) 富水タミ子(段)

誕生
おめでとう

- ※敬称略
- 出生児 保護者(区名)
田村 優季 厚規(段)
福水 理夏 高明(波留)
野畑 具成 良久(折口東)
洲崎 結衣 文雄(湯)
神之田 朱莉 智昭(湯)
大尾 匠 久(新町)
前田 宗一郎 敏(高松)
出口 航太郎 英樹(湯)
古賀 翔 悟(湯)
京田 夏実 久雄(桐野上)

佐々木 侑奈 伸五(牛之浜)
大野 菜月 裕人(段)
江口 史帆 哲哉(波留)
ごめいふくを
お祈りします

- ※敬称略
- 死亡者 葬(区名)
花本 俊治64(的場) 千鶴子
牛之浜 忍72(牛之浜) カヨ
弓場 佐志81(波留) ミキ
尻無浜幸吉65(尻無中) トメ
中野 秀哉82(仲仁田) フクミ
富水 岩吉80(段) タミ子
尻無浜ケサキ90(新町) 志津美
中野 正吉84(田代中) 博美
田添 己由79(桑原城上) カオル
荻野 末子78(大丸) 美智雄
四宮 安一62(寺山) 多枝子
小田原 ナミエ94(町) 忠光
中村 英一36(新町) 利之
盛水 良平75(尾崎) ヨシ子
柏木 義満77(桐野上) 満江
松水 愛蔵78(牛之浜) カスミ
畑添 フミエ82(桐野上) 喜雄
浜崎 ミエ92(浜) 直行
花田 充65(的場) 伸一
坂口 スナヲ95(折口東) 高崎豊子
宮崎 ミサヲ65(佐湯) 鶴田ハル
浜田 ツル90(新町) 磯利道
山田 吉次郎79(飛松) 清子
中面 貞雄78(大丸) 道子
中野 利恵93(筒田) ツヨ

阿久根市建設工事に係る入札の 執行及び結果の公表について

市では、入札の執行及び結果について、下記のとおり公表することになりました。

①方法

- 一般競争入札の執行について 公告により行います。
- 指名競争入札の執行について 財政課で閲覧に供します。
- 入札の結果について 財政課で閲覧に供します。

②公表する内容

- 一般競争入札の執行について
入札事項、説明日時、入札日時、入札場所、入札保証金に関する事項、最低制限価格の設定の有無、入札に関するその他の条件……等
- 指名競争入札の執行について
工事名称、工事場所、入札指名業者名、入札執行予定日時
- 入札結果について
工事名称、工事場所、入札執行年月日、入札業者名、入札価格、落札金額、落札業者、予定価格。ただし、予定価格は、落札業者と契約締結後になります。

③閲覧期間

閲覧開始日から1か月間

④その他

閲覧方式ですので、コピーや持ち出しはできません。

※お問い合わせ先

財政課管財係 ☎73-1211 (内線1222)

10月は「土地月間」です

「ふるさとづくり・まちづくり、あなたの土地の活用で」

一定規模以上の土地取引の場合には、国土利用計画法に基づく届出が必要です。届出は、契約（予約を含む）を締結した日から起算して2週間以内に、土地の所在する市役所・町役場の国土利用計画法担当窓口へ届け出てください。

- 届出者 土地の取得者
- 届出の必要な土地の取引（売買、交換、代物弁済等）
 - ア 都市計画区域 5,000㎡以上
 - イ 都市計画区域以外の区域 10,000㎡以上

○届出をしないと

届出をしなかったり、偽りの届出をすると、6箇月以下の懲役又は100万円以下の罰金に処せられることがあります。

○お問い合わせ先

詳しくは、下記のところまでお問い合わせください。

市総務企画課企画係 ☎73-1211 (内線1216)

県庁企画調整課土地対策室

☎099-286-2111 (内線2363・2366)

地域振興券をまだ使用していない皆様へ(お知らせ) 地域振興券の使用期限は平成11年9月24日までです。

阿久根市では、3月25日より地域振興券の交付を開始しています。

地域振興券は使用期限を過ぎると使用できませんので、なるべく早めに使用してください。

お問い合わせ先 市役所健康福祉課 福祉係

☎73-1211 (内線1435・1436)

在宅医さん

○9月23日(秋分の日)

上野歯科医院 ☎2306
(出水市五万石町)

○9月26日

石澤歯科医院 ☎4411
(野田町上名)

○10月3日

阿久根歯科医院 ☎0556
(阿久根市大丸町)

○10月10日(体育の日)

田代歯科医院 ☎1206
(出水市明神町)

○10月11日(振替休日)

よしもと歯科医院 ☎3333
(阿久根市脇本)

○10月17日

塩山歯科医院 ☎2634
(出水市本町)

○10月24日

橋口歯科医院 ☎0508
(阿久根市大丸町)

○10月31日

椎原歯科医院 ☎4111
(出水市六月田町)

いしやまの

むねり

○9月28日

○10月5日・14日・26日

時間 10時から10時30分まで
場所 保健センター

歯科在宅医さん

○9月19日

白男川歯科医院 ☎0009
(出水市向江町)

○10月31日

植村整形外科 ☎1041 (段)
脇本病院 ☎2121 (橋之浦西)

○10月17日

北国医院 ☎0016 (本町)

○10月24日

林胃腸科外科 ☎3639 (大丸)

○10月11日(振替休日)

山田クリニック ☎0420 (本町)

旬の一品 阿久根旨いものめぐり②

スタミナ満点 「秋茄子の変わり田楽」



◎材 料

秋茄子 しめじ ニラ グリーンアスパラ 海老
ニンニク 生姜 玉葱 バター 牛乳 麦味噌 砂糖

◎作り方

- ① 「牛乳田楽味噌」の作り方
玉葱1個、生姜1片、ニンニク1片をみじん切りにしてバター30gで炒めたものに、麦味噌100g、牛乳90ccを合わせ、砂糖40gを少し練り込んで作る。
- ② 茄子を12センチに切り落し籠に4本切り揃え、160度の油で1分ほど揚げ、キッチンペーパーで程よく油抜きする。
- ③ ニラ、アスパラと海老、しめじは甘八方でサッと炊いてザルにあげる。
冷ましたニラは、2本ほどとり、まる結びにする。
- ④ ②の茄子に①の田楽味噌をかけ、ニラ、海老、アスパラを色よく盛りつける。



秋茄子

茄子は焼き物、煮物、揚げ物、漬け物等料理用途の幅広い野菜で特に油との相性がよく焼き物、煮物にするときも、下揚げしてから調理するとよりおいしく召し上がれます。

田楽味噌は夏料理向けに強社、強精力のある玉葱とニンニクとニラを加え、牛乳で口当たりをまるやかにしてあります。

紹介者 下園 信 さん

講演会のお知らせ

- 日 時 平成11年9月27日(月)
午後6時から(開場 午後5時20分)
- 会 場 市民会館大ホール
- 講 師 加納 勉 氏
株式会社ティアンドケイ 代表取締役
前セブンイレブン 常務取締役
- 演 題 「地域経済の活性化と人づくりについて」

経済記者が選んだ21世紀の日本経済界のリーダー100人にも選出された加納氏は、日本流通業界のリーダーであり、数々の実績を残しておられます。本市の振興と活性化のために役立つ企画ですので、是非ご来場ください。

※お問い合わせ先

市総務企画課 ☎73-1211 (内線1211)
市民会館 ☎72-1051

愛の献血にご協力を

次のとおり集団献血を行います。
市民の皆様のご協力をお願いいたします。

10月8日(金)

JRあくね駅前	午前9時30分～ 午前11時30分まで 午後0時30分～ 午後4時30分まで
阿久根市役所 正面玄関前	午前9時30分～ 午後4時30分まで
Aコープ三笠店 駐 車 場	午前10時～ 午前11時30分まで 午後0時30分～ 午後4時30分まで

編 集 後 記

今年のプロ野球は例年とは違った楽しみがあります。阿久根市民がキャンプ誘致運動を展開している福岡ダイエーホークスにマジックが点灯。二十六年ぶりのリーグ優勝に向けて最後のデッドヒートを展開しています。マ前回優勝した当時は現球団の前身である「南海ホークス」という球団名でした。昭和三十年代生まれの私などは、この球団名を聞くとき懐かしさを覚える世代です。マあれから時は流れてチーム名もブレいする選手も変わりました。昨年、今年と二年連続でホークスの選手が自主トレで阿久根を訪れるようになり、他の球団にはない思い入れもあります。ここまできたらなんと、しても優勝して欲しいものだと思います。「頑張れ福岡ダイエーホークス！」

人 口

9月1日現在(※は前月比)
人 口 27,140人(+15)
男 12,623人(+16)
女 14,517人(-1)
世帯数 10,687戸(+19)
出生 13人 死亡 25人
転入 90人 転出 63人